

令和 7 年度福島大学入学者選抜方法等の見直しについて

令和 6 年 3 月 13 日
改訂 令和 6 年 4 月 22 日
国立大学法人福島大学

本学では、平成 30 年 3 月告示高等学校学習指導要領に対応した、令和 7 年度福島大学入学者選抜における利用教科・科目等および共生システム理工学類・食農学類の選抜方法の見直しについて、令和 4 年 11 月 4 日および令和 5 年 3 月 28 日に公表してきました。

今回、それ以降に決定した事項と旧教育課程履修者に対する経過措置を含めた令和 7 年度福島大学入学者選抜方法等の見直しの全体概要を公表します。

また、福島大学では、令和 7 年度から共生システム理工学類でコース再編及び入学定員の増員を計画しています。その概要も含めた全体概要としていますが、入学定員の増員は設置計画中であり、今後、文部科学省大学設置・学校法人審議会での審議を経て、認められた場合となりますのでご注意ください。

なお、今回公表する内容は現時点のものであり、諸事情によって一部変更となる可能性がありますので、詳細については、「令和 7 年度入学者選抜要項（令和 6 年 7 月公表予定）」および各学生募集要項で必ず確認してください。

主なポイント

全学類

- 平成 30 年 3 月告示高等学校学習指導要領に対応した大学入学共通テストの利用教科・科目、配点等について
- 大学入学共通テストの利用教科・科目の「情報Ⅰ」の点数化（配点）について
- 旧学習指導要領履修者に対する経過措置について

人間発達文化学類（2～3 頁）

- 一般選抜個別学力検査等における教科科目の出題範囲等について
- 一般選抜前期日程における芸術・表現コース、およびスポーツ健康科学コースの共通テスト科目（配点）および個別学力検査等の配点について
- 総合型選抜「芸術・表現コース」の実技検査の内容変更について
- 学校推薦型選抜における大学入学共通テストの教科・科目、配点等について

行政政策学類（4 頁）

- 一般選抜前期日程・後期日程における個別学力検査等の変更について

経済経営学類（5 頁）

- 総合型選抜における大学入学共通テストの指定する「教科グループ」について

共生システム理工学類（6～10 頁）

- コース再編及び入学定員の増員について（設置計画）
- 一般選抜後期日程個別学力検査科目の変更について
- 学校推薦型選抜の募集人員、出願資格、推薦要件、選抜方法の変更について
- 総合型選抜の募集人員、出願資格、選抜方法の変更について

食農学類（11～15 頁）

- 一般選抜後期日程個別学力検査科目の変更について

人間発達文化学類

①大学入学共通テストの利用教科・科目、配点等

人間発達文化学類が指定する大学入学共通テストの教科・科目の配点等については、別表 1（人間発達文化学類 16～18 頁）を参照してください。また、旧学習指導要領履修者に対する経過措置については、別表 2（人間発達文化学類 23～26 頁）を参照してください。

「情報Ⅰ」は点数化します。数理自然科学コースは 100 点、その他のコースは 50 点とします。

②個別学力検査等における教科科目の出題範囲等は以下のとおりです。

教科	出題範囲	備考
英語	「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」	音声内容は含みません
国語	「現代の国語，言語文化，論理国語，文学国語，古典探究」	出題形式等の変更は予定していません
数学	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学 A，数学 B，数学 C」	「数学 B」は「数列」とします。「数学 C」は「ベクトル」とします

③一般選抜前期試験における芸術・表現コース，およびスポーツ健康科学コースの共通テスト科目（配点）および個別学力検査等の配点は以下のとおりとなります。

現行の〈選択①〉5教科 7科目または5教科 8科目〈選択②〉5教科 7科目，5教科 8科目，6教科 7科目または6教科 8科目（900点）から6教科 6科目（750点）に変更する。

「国語」（200）

「数学」（100）

「理科」（100）

「外国語」（200）

「地歴，公民」（100）

「情報」（50）

また個別学力検査等の配点は，現行の 600 点から 500 点に変更する。

④総合型選抜「芸術・表現コース」の実技検査「美術」から「素描（木炭デッサン）」「立体造形（塑造）」を削除し，「素描（鉛筆デッサン）」のみ実施します。

⑤学校推薦型選抜における人間発達文化学類が指定する大学入学共通テストの教科・科目の配点等については，次表を参照してください。

【学校推薦型選抜】 人間発達文化学類

コース	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等の科目	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等							
	教科	科目名等		国語	地歴、 公民	数 学	理 科	外国語	情 報	面接	配点 合 計
教育実践コース 心理学・幼児教育コース 特別支援・生活科学コース 芸術・表現コース 人文科学コース スポーツ健康科学コース	国 地歴、公民 理 数 外 情	「国語」 「地理総合、地理探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「歴史総合、世界史探究」, 「地理総合／歴史総合／公共」, 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」 から1または2(欄外参照) *「地理総合／歴史総合／公共」は、地理総合、歴史総合および 公共の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答してください。 〈選択①:「地歴」, 「公民」から1科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から2 〈選択②:「地歴」, 「公民」から2科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から1 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は、物理基礎、 化学基礎、生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし、その うち2つを選択解答してください。 数学①「数学Ⅰ、数学A」, 「数学Ⅰ」 から1と 数学②「数学Ⅱ、数学B、数学C」 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1 「情報Ⅰ」 (選択①) [6教科8科目] (選択②) [6教科8科目]または[7教科8科目]	面接	200	200 100	200	100 200	200	50	600	1550
数理自然科学コース				200	200 100	200	100 200	200	100	600	1600

【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄

- ①「地理歴史」、「公民」から2科目、「理科」から2科目受験した場合、それぞれの「第1解答科目」の2科目と「第2解答科目」のどちらか高得点の1科目、合計3科目を判定に用います。
②「地理歴史」、「公民」から2科目選択する場合は、右図の中から選択してください。×印の選択はできません。
③「理科」を「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」とする場合は、4つの出題範囲のうち2つを選択解答してください。また、理科を2科目受験する場合、「基礎を付した出題範囲」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む出題範囲と科目を選択しても構いません。
④「外国語」の「英語」については、リーディングおよびリスニングを課します。(リスニングを免除された場合は、リーディングのみとなります。)
⑤過年度の大学入学共通テストの成績については利用しません。令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- ①「地理歴史」、「公民」、「理科」について
上段は、「地理歴史」、「公民」から2科目が用いられた場合の配点を表します。
下段は、「理科」から2科目が用いられた場合の配点を表します。
- ②大学入学共通テスト「外国語」の「英語」については、リーディングの得点を200点満点に、リスニングの得点を50点満点に換算した合計得点(250点満点)を、配点(200点満点)に圧縮して利用します。
リスニングを免除された場合は、リーディングの得点を、配点(200点満点)に換算して利用します。
「英語」以外の「外国語」の場合は、筆記の得点をそのまま利用します。
- ③「情報Ⅰ」の配点について、数理自然科学コースは100点満点、その他のコースは50点満点に圧縮して利用します。

大学入学共通テストの「地歴」及び「公民」において、2科目を選択する場合は、下表の「○」で示す組合せから選択してください。「×」で示す組合せから選択することはできません。

		「地理総・ 地理探」	「歴総・ 日探」	「歴総・ 世探」	「地理総・歴総・公」			「公・倫」	「公・政経」
					地理総 及び 歴総	地理総 及び 公	歴総 及び 公		
「地理総・地理探」			○	○	×	×	○	○	○
「歴総・日探」		○		○	×	○	×	○	○
「歴総・世探」		○	○		×	○	×	○	○
「地理総・ 歴総・公」	地理総 及び 歴総	×	×	×				○	○
	地理総 及び 公	×	○	○				×	×
	歴総 及び 公	○	×	×				×	×
「公・倫」		○	○	○	○	×	×		×
「公・政経」		○	○	○	○		×	×	

行政政策学類

①大学入学共通テストの利用教科・科目，配点等

行政政策学類が指定する大学入学共通テストの教科・科目の配点等については，別表 1（行政政策学類 19 頁）を参照してください。また，旧学習指導要領履修者に対する経過措置については，別表 2（行政政策学類 27 頁）を参照してください。

「情報Ⅰ」は点数化（配点）します。前期日程では 50 点，後期日程では 100 点とします。

前期日程および後期日程の「情報Ⅰ」以外の教科・科目の配点については，前年度から変更はありません。

②個別学力検査等について

- ・前期日程での個別学力検査等の配点は現行の 200 点のままとします。

大学入学共通テストの配点は，「情報Ⅰ」を 50 点，他は現行の 600 点，合計 650 点としますので配点合計は 850 点となります。

- ・後期日程での個別学力検査等の配点は現行の 100 点のままとします。

大学入学共通テストの配点は，「情報Ⅰ」を 100 点としますが，解答した 7 教科 8 科目のうち高得点の 3 教科 3 科目を用います（300 点）。配点合計 400 点となります。

- ・個別学力検査等「小論文」のあり方（出題内容，出題形式）について

令和 7（2025）年度一般選抜における個別学力検査等について，前期日程・後期日程とも，出題内容を同様の形式とし，いずれも受験者の見解を論述させる設問を含むものとします。

経済経営学類

①大学入学共通テストの利用教科・科目、配点等

経済経営学類が指定する大学入学共通テストの教科・科目の配点等については、別表 1（経済経営学類 20 頁）を参照してください。また、旧学習指導要領履修者に対する経過措置については、別表 2（経済経営学類 28 頁）を参照してください。

「情報Ⅰ」は点数化（配点：100）します。取扱いについては以下の通りです。

[前期日程]

- ・科目群 A（「地理歴史」、 「公民」）の合計得点
- ・科目群 B（「数学②」と「情報Ⅰ」のうち高得点の 1 科目と「数学①」）との合計得点
- ・科目群 A と科目群 B の各合計得点を比較し、合計得点の高い科目群を 2 倍に傾斜配点します
- ・その他の配点は変更せず、個別試験との配点比率（共通テスト：個別試験＝1100：400）を維持します。

[後期日程]

- ・「数学②」と「情報Ⅰ」は、高得点の 1 科目を用います。
- ・その他の配点は変更せず、個別試験との配点比率（共通テスト：個別試験＝900：200）を維持します

②個別学力検査等については前期日程、後期日程ともに科目の変更はありません。

③総合型選抜における大学入学共通テストの指定する「教科グループ」について

- ・第 3 次選抜における、大学入学共通テストの指定する 3 つの教科グループについて、以下のとおり変更します。

《国語・外国語》

「国語」「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」

《地歴、公民》

「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」

「地理総合／歴史総合／公共」「公共、倫理」「公共、政治・経済」

《数学・情報》

「数学Ⅰ、数学 A」「数学Ⅰ」「数学Ⅱ、数学 B、数学 C」「情報Ⅰ」

共生システム理工学類

共生システム理工学類では、「人－産業－環境」に関するシステム科学を「共生」の観点から系統的に学修する「理・工」教育を行い、21世紀の諸課題に対し貢献できる人材養成を推し進めるために、令和7年度から4つのコース（情報理工学、メカトロニクス、分子デザイン科学、環境システム）に再編する改組を計画しています。また、社会的ニーズ及び背景を踏まえ、高度情報専門人材の養成を強化するために情報領域の教育を充実させ、入学定員を現在の160人から200人へ増員する計画です。

なお、これらの設置計画は現在設置構想中です。設置計画は予定であり、コース名称及び募集人員を含む内容について今後、変更が生じる可能性があります。最新の内容については、本学ホームページ、学生募集要項等で確認してください。

①大学入学共通テストの利用教科・科目、配点等

共生システム理工学類が指定する大学入学共通テストの教科・科目の配点等については、別表1（共生システム理工学類21頁）を参照してください。また、旧学習指導要領履修者に対する経過措置については、別表2（共生システム理工学類29頁）を参照してください。

「情報Ⅰ」は点数化します。情報も含めた前期日程、後期日程の配点は以下の通りです。

[前期日程]

《大学入学共通テスト》

国語:200, 地歴・公民:100, 数学:300, 理科:200, 外国語:200, 情報:100 計 1100 点

《個別学力検査等》数学, 理科から2 計 600 点

合計 1700 点

[後期日程]

《大学入学共通テスト》

国語:200, 地歴・公民:100, 数学:400, 理科:200, 外国語:200, 情報:100 計 1200 点

《個別学力検査等》面接 計 300 点

合計 1500 点

②個別学力検査等の科目名等は以下のとおりです。

○（前期）

数学：「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C」

理科：「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」, 「生物基礎・生物」

から2

○（後期） 面接

③学校推薦型選抜は以下のとおり実施します。

実施学群・学類名	理工学群 共生システム理工学類
募集人員	16人
出願資格	次の各号のいずれかに該当する者とします。 (1) 高等学校（特別支援学校（盲学校、聾学校および養護学校を含む。）の高等部ならびに中等教育学校の後期課程を含む。）を令和6年3月以降に卒業または令和7年3月卒業見込みの者 (2) 学校教育法施行規則第93条第3項の規定により令和5年4月以降年度の途中に高等学校を卒業または卒業見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設を令和5年4月から令和7年3月までに修了または修了見込みの者

推薦要件	次のすべての要件に該当する者のうち、学校長が責任を持って推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者としします。 (1) 本学類のアドミッション・ポリシーに適合し、本学類で学ぶ強い意欲を持っている者 (2) 令和7年度大学入学共通テストにおける試験教科・科目のうち、本学類が課した教科・科目をすべて受験する者
選抜方法	大学入学共通テストの成績（400点）及び面接の成績（200点）の総合点により判定します。ただし、大学入学共通テスト、面接のいずれかの得点が6割に満たない場合には、不合格とする場合があります。 出願書類は面接の資料として利用します。 ○大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 <新教育課程履修者> 「数学」（200点）, 「理科」（200点）の合計 400 点 数：「数学Ⅰ, 数学Ⅱ」および「数学Ⅲ, 数学Ⅳ, 数学Ⅴ」 理：「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2または「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」から2出題範囲を選択および「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1 <旧教育課程履修者> 「数学」（200点）, 「理科」（200点）の合計 400 点 数：「数学Ⅰ, 数学Ⅱ」, 「旧数学Ⅰ」, 「旧数学Ⅰ・旧数学Ⅱ」から1 「数学Ⅲ, 数学Ⅳ, 数学Ⅴ」, 「旧数学Ⅲ」, 「旧数学Ⅲ・旧数学Ⅳ」, 「旧簿記・会計」, 「旧情報関係基礎」から1 理：「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2または「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」から2出題範囲を選択および「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1 【注意事項】 ①新教育課程履修者の「理科」は、「基礎を付した出題範囲」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む出題範囲と科目を選択することはできません。 ②旧教育課程履修者の「理科」は、「基礎を付した出題範囲」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む出題範囲と科目を選択しても構いません。 ③「旧簿記・会計」, 「旧情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。 ④過年度の大学入学共通テストの成績については利用しません。令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。 ○個別学力検査等 面接（200点）

④総合型選抜(一般枠 24 人・理系教育女性人材育成枠 8 人)は以下のとおり実施します。

- ・総合型選抜を志願する女子は、出願する枠を以下の中から選択することができます。
 - ☐ 一般枠 ☐ 理系教育女性人材育成枠 ☐ 一般枠と理系教育女性人材育成枠の併願
- ・一般枠と理系教育女性人材育成枠の併願者が両枠に合格した場合、理系教育女性人材育成枠の合格者としてします。
- ・理系教育女性人材育成枠の設定については、10 頁を参照してください。

実施学群・学類名	理工学群 共生システム理工学類
募集人員	一般枠 24 人
出願資格	次の（１）から（３）のすべてに該当する者としてします。 （１）以下のいずれかに該当する者 (1a) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和 7 年 3 月卒業見込みの者 (1b) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者および令和 7 年 3 月修了見込みの者 (1c) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定（第 6 号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者および令和 7 年 3 月までにこれに該当する見込みの者 （２）本学類のアドミッション・ポリシーに適合し、本学類で学ぶ強い意欲を持ち、合格した場合に入学を確約する者 （３）以下のいずれかに該当する者 (3a) 出願時までに実用英語検定試験 2 級以上に合格、または、TOEIC L&R 550 点以上、TOEIC S&W 240 点以上、TOEFL iBT 42 点以上いずれかのスコアを有する者 (3b) 高等学校を卒業した者（卒業見込みの者）で、高等学校在学中に「科学に関する探索的活動」に取り組み、学外での発表・コンテスト参加等の経験を有する者 (3c) 調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が 4.0 以上の者で、高等学校において数学「数学Ⅲ、数学Ⅱのうち 1 科目以上」、および、理科「物理（物理基礎を除く）、化学（化学基礎を除く）、生物（生物基礎を除く）、地学（地学基礎を除く）のうち 1 科目以上」を履修した者または履修している者
選抜方法	第 1 次選抜、第 2 次選抜により行います。 <第 1 次選抜> 出願時に提出された志願理由書および出願書類を総合的に評価し、一般枠および理系教育女性人材育成枠あわせて 70 人程度を第 1 次選抜合格者としてします。なお、入学志願者が 70 人を超えない場合には、第 1 次選抜を実施せず、第 2 次選抜のみとします。 【志願理由書】 以下について、指定様式に記載してください。なお、記載は出願者本人による手書きとします。 1. 出願資格（３）に関する経験・実績（出願者がどのように努力してきたのか、取り組みの過程で学んだ（感じた）こと、本学類での学修にどのように活かそうとするのか） 2. 将来の目標、それを実現するための計画 3. 自己 PR <第 2 次選抜> 第 1 次選抜合格者に対して、幅広い分野における科学的なトピックに関する 30 分程度の模擬授業を行います。授業後に、模擬授業の内容に関する課題レポートの作成を課し、さらに面接を実施します。そして、以下に記した力を総合的に評価し選考します。 ○課題レポート：模擬授業の内容を聴き取り理解する力、授業内容についての基礎的な知識や思考力を評価します。模擬授業の内容を踏まえ、設定された課題について思考・判断してレポートにまとめる力や表現力を評価します。 ○面接：面接員との質疑応答を通して、大学生活に対する意欲・関心や自身の考えを伝えるコミュニケーション力・表現力等について評価します。
その他	合格者には、入学前教育として大学入学共通テストの受験と、「大学入学共通テスト成績通知書」の提出を求めます。大学入学共通テスト出願時に「成績通知を希望する」を選択してください。受験を要する教科は、「外国語」、「数学」および「理科」です（数学および理科の科目名等は、一般選抜に準じます）。ただし、大学入学共通テストの成績は合否の判定には用いられません。

実施学群・学類名	理工学群 共生システム理工学類
募集人員	理系教育女性人材育成枠 8 人
出願資格	次の（１）から（３）のすべてに該当する女子とします。 （１）以下のいずれかに該当する者 (1a) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和 7 年 3 月卒業見込みの者 (1b) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者および令和 7 年 3 月修了見込みの者 (1c) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定（第 6 号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者および令和 7 年 3 月までにこれに該当する見込みの者 （２）本学類のアドミッション・ポリシーに適合し、本学類で学ぶ強い意欲を持ち、合格した場合に入学を確約する者 （３）以下のいずれかに該当する者 (3a) 出願時までに実用英語検定試験 2 級以上に合格、または、TOEIC L&R 550 点以上、TOEIC S&W 240 点以上、TOEFL iBT 42 点以上いずれかのスコアを有する者 (3b) 高等学校を卒業した者（卒業見込みの者）で、高等学校在学中に「科学に関する探索的活動」に取り組み、学外での発表・コンテスト参加等の経験を有する者 (3c) 調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が 4.0 以上の者で、高等学校において数学「数学Ⅲ、数学 C のうち 1 科目以上」、および、理科「物理（物理基礎を除く）、化学（化学基礎を除く）、生物（生物基礎を除く）、地学（地学基礎を除く）のうち 1 科目以上」を履修した者または履修している者
選抜方法	第 1 次選抜、第 2 次選抜により行います。 <第 1 次選抜> 出願時に提出された志願理由書および出願書類を総合的に評価し、一般枠および理系教育女性人材育成枠あわせて 70 人程度を第 1 次選抜合格者とします。なお、入学志願者が 70 人を超えない場合には、第 1 次選抜を実施せず、第 2 次選抜のみとします。 【志願理由書】 以下について、指定様式に記載してください。なお、記載は出願者本人による手書きとします。 1. 出願資格（３）に関する経験・実績（出願者がどのように努力してきたのか、取り組みの過程で学んだ（感じた）こと、本学類での学修にどのように活かそうとするのか） 2. 将来の目標、それを実現するための計画 3. 自己 PR 4. 理系教育女性人材育成枠に志願する動機・理由 <第 2 次選抜> 第 1 次選抜合格者に対して、幅広い分野における科学的なトピックに関する 30 分程度の模擬授業を行います。授業後に、模擬授業の内容に関する課題レポートの作成を課し、さらに面接を実施します。そして、以下に記した力を総合的に評価し選考します。 ○課題レポート：模擬授業の内容を聴き取り理解する力、授業内容についての基礎的な知識や思考力を評価します。模擬授業の内容を踏まえ、設定された課題について思考・判断してレポートにまとめる力や表現力を評価します。以上に加え、課題の問いに対する探究力および思考の柔軟性についても評価します。 ○面接：面接員との質疑応答を通して、大学生活に対する意欲・関心や自身の考えを伝えるコミュニケーション力・表現力等について評価します。さらに、志願理由書の「4. 理系教育女性人材育成枠に志願する動機・理由」に基づく面接を行い、高等学校において主体的に活動した事例を踏まえ、「理系教育女性人材育成枠」に志願した動機・理由、主体性等についても評価します。
その他	合格者には、入学前教育として大学入学共通テストの受験と、「大学入学共通テスト成績通知書」の提出を求めます。大学入学共通テスト出願時に「成績通知を希望する」を選択してください。受験を要する教科は、「外国語」、「数学」および「理科」です（数学および理科の科目名等は、一般選抜に準じます）。ただし、大学入学共通テストの成績は可否の判定には用いません。

総合型選抜における理系教育女性人材育成枠の設定について

福島大学共生システム理工学類

福島大学共生システム理工学類では、令和7年度入学者選抜（令和6年度実施）から、総合型選抜において女性を対象とする「理系教育女性人材育成枠」を新たに設定します。総合型選抜入試の募集人員（32人）の内訳は、「理系教育女性人材育成枠」が8人、「一般枠」が24人です。

なお、具体的な選抜方法等については、「令和7年度入学者選抜要項（令和6年7月公表予定）」および学生募集要項で確認してください。

【理系教育女性人材育成枠を導入する背景と目的】

我が国では、高等学校段階での文系・理系選択において理系を選択する割合が約2割と低くなっています。特に女子生徒については、理数リテラシーにおいて男子生徒と大きな差はみられないにもかかわらず、理系を選択する割合は男子27%に対して女子16%にとどまっています。結果として諸外国に比べて大学の理工系学部等への進学割合が低く、特に、女子生徒の理工系学部等への進学割合の低さは、OECD諸国平均を大幅に下回っている状況です。理系分野の女性比率を高めるためには、理系への女性進出が継続的・効果的に発揮されやすいところ（例えば中学校、高等学校における数学、理科の教員等）に人材が輩出されること、民間企業等において女性が活躍するロールモデルを増やすことが重要であると考えます。

そこで、多様な理工系分野で活躍できる女性人材の育成を目的として、本学類が求める資質や能力を有する人材を選抜しやすい総合型選抜において「理系教育女性人材育成枠」を設定して女子の入学比率を高めることで、多方面で活躍できるロールモデルとなる理系に強い女性人材を継続的に輩出します。

【期待される効果】

理系教育女性人材育成枠に応募する女子受験生には、高いコミュニケーション能力をもち、様々な場面においてリーダーシップを発揮できる人材を求めます。そして、本学入学後に様々な分野に興味をもち、それらに向かって継続的に挑戦し続けてほしいと願っています。このような活動を通して得られる自身の実体験を踏まえて、科学の“おもしろさ”や“大切さ”を社会や子供たちに丁寧かつわかりやすく伝えることができる人材を育成したいと考えます。

こうした資質と能力を備えた女子学生を増やすことができれば、「解のない問い」に対して積極果敢に取り組む雰囲気をこれまで以上に醸成することが可能となり、ひいては共生システム理工学類全体の教育・研究活動の底上げとレベルアップが期待されます。

食農学類

①大学入学共通テストの利用教科・科目、配点等

食農学類が指定する大学入学共通テストの教科・科目の配点等については、別表1（食農学類 22 頁）を参照してください。また、旧学習指導要領履修者に対する経過措置については、別表2（食農学類 30 頁）を参照してください。

「情報Ⅰ」は点数化（配点：前後期ともに 100 点）します。

②個別学力検査等について

1. 前期日程

・個別学力検査等の利用教科等は、以下から 2 科目の選択とします。

教科	科目	備考
理科	「物理基礎・物理」	理科 2 科目の選択も可能です。
	「化学基礎・化学」	
	「生物基礎・生物」	
数学	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学 A，数学 B，数学 C」	数学 B は「数列」，数学 C は「ベクトル」とします
英語	「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」	音声内容は含みません

・大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点は、以下のとおりです。

	学力検査						ペーパー インタビュー	小計	総点
	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	情報			
共通テスト	200	100	200	200	200	100		1,000	1,400
個別学力検査等			(200)	(200) (200)	(200)			400	

2. 後期日程

・個別学力検査等の学力検査（数学・英語から選択）と面接を廃止し、ペーパーインタビュー（注）を導入します。詳細については 12 頁から 15 頁を参照してください。

	学力検査						ペーパー インタビュー	小計	総点
	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	情報			
共通テスト	200	100	200	200	200	100		1,000	1,100
個別学力検査等							100	100	

（注）ペーパーインタビューは、本学類が求める能力を多面的・総合的に評価するために、紙面に記載された質問を読んで回答を記述する筆記型の試験です。

ペーパーインタビューの導入について

福島大学食農学類

福島大学農学群食農学類では、令和7年度入学者選抜「一般選抜（後期日程）」よりペーパーインタビューを導入します。ペーパーインタビューは、面接による試験ではなく、紙面に記載された質問を読んで回答を記述する筆記型の試験（一部適性検査含む）です。主体性・多様性・協働性を多面的・総合的に評価するため、字数制限付の記述試験を行い、志望理由や大学入学後の学修への意欲等を問います。また、文章や図表を読みとって説明する力や、提示された英語の読解能力を問います。ペーパーインタビューを導入した目的は、多様な入学者選抜方法を取り入れて、受験生の能力・適性や学修に対する態度など、多角的・総合的に人物を評価することにあります。

新しい入学者選抜方法の実施に先だち、受験生の皆さんの参考になるよう、サンプル問題を一例として公開いたします。なお、ペーパーインタビューの試験時間等の実施の詳細につきましては、令和7年度一般選抜学生募集要項をご参照ください。

（サンプル問題は13～15頁に掲載しています）

【ペーパーインタビュー例題】

次の I～IV の問いに回答しなさい。

I. 食農学類に入学したい理由を 400 字以内で書きなさい。

II. 入学後に何を学びたいか。400 字以内で書きなさい。

III. 次の表は日本の 2020 年までの人口推移と、それらを基に推計された将来推計人口推移を表したものである。以下の(a)～(f)について、表から読み取れることとして正しいければ「T」、正しいといえないものは「F」と答えなさい。ただし、図表に掲載されている年以外の人口（例えば、2023 年の人口）は無視し、図表に掲載されている 5 年おきの人口推移のみをもとに正誤を判断すること。

表 日本の人口推移（1970～2020 年）と将来人口推計（2025～2070 年）（単位：万人）

	0～14 歳	15～64 歳	65 歳以上	総計
1970 年	2,482.3	7,156.6	733.1	10,372.0
1975 年	2,723.2	7,583.9	886.9	11,194.0
1980 年	2,752.4	7,888.4	1,065.3	11,706.0
1985 年	2,604.2	8,253.5	1,247.2	12,104.9
1990 年	2,254.4	8,614.0	1,492.8	12,361.1
1995 年	2,003.3	8,726.0	1,827.7	12,557.0
2000 年	1,850.5	8,638.0	2,204.1	12,692.6
2005 年	1,758.5	8,442.2	2,576.1	12,776.8
2010 年	1,683.9	8,173.5	2,948.4	12,805.7
2015 年	1,594.5	7,728.2	3,386.8	12,709.5
2020 年	1,503.2	7,508.8	3,602.7	12,614.6
2025 年	1,363.3	7,310.1	3,652.9	12,326.2
2030 年	1,239.7	7,075.7	3,696.2	12,011.6
2035 年	1,169.1	6,721.6	3,773.2	11,663.9
2040 年	1,141.9	6,213.3	3,928.5	11,283.7
2045 年	1,102.7	5,832.3	3,945.1	10,880.1
2050 年	1,040.6	5,540.2	3,887.8	10,468.6
2055 年	965.9	5,307.0	3,777.9	10,050.8
2060 年	893.0	5,078.1	3,643.7	9,614.8
2065 年	836.0	4,809.3	3,513.4	9,158.7
2070 年	797.5	4,535.0	3,367.1	8,699.6

注) 2020 年までの人口は総務省「国勢調査」によるもの（年齢不詳の人口を各歳別にあん分した人口）、2025 年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（令和 5 年推計）」（出生中位（死亡中位）推計）による。

【ペーパーインタビュー例題】

- (a) 2010 年以降, 日本の総人口は減少している。
- (b) 2025 年以降, 0～14 歳人口, 15～64 歳人口, 65 歳人口のいずれにおいても単調減少すると見込まれている。
- (c) 65 歳未満の人口の合計 (0～14 歳人口と 15～64 歳人口の和) は既に 1985 年には減少し始めている。
- (d) 2040 年には, 65 歳以上人口が総人口の 1/3 以上を占め, 15～64 歳人口が占める割合は半分以下になると見込まれている。
- (e) 2050 年の推計人口において, 0～14 歳人口は総人口の 1 割未満になると見込まれている。
- (f) 2070 年の総人口の推計値は 2020 年の総人口の 7 割未満である。

IV. 以下の科学論文から抜粋した文章を読んで問いに答えなさい。

Harigabi is a famous village in Inner Mongolia, because a local sheep breed raised in salt-accumulated grasslands of the village displays a high twinning rate. And it is known that farmers feed halophytes, including *Reaumuria soongorica* (Pall.) Maxim., in salt-accumulated grasslands to ewes to increase the production of twins in mutton breeds in Harigabi. Therefore, it has been considered for a long time that some functional ingredients are included in the halophytes. However, the grazing management has not been analyzed in detail and factors affecting higher twinning rates in this area (for example, prolific genes and specific functional ingredients) have not yet been determined. The nutrition of forage plants is an important factor that can lead to a higher incidence of twins (Coop, 1962). The knowledge of the grazing management by using salt-accumulated land could provide useful information in other countries including tropical lands with a high level of salt-accumulating land and halophytes, because a fairly low quality of roughage has been a common problem in those lands (Kanjaputhipong *et al.*, 2001). The influence of nutrition on lambing was reported by Marshall (1905). Supplemental feeding with a high nutrition level over several days or weeks prior to mating for multiple ovulations has been referred to as “flushing”. Clark (1934) reported an increase in the ovulation rate of mature ewes due to flushing for a period as short as approximately 3 weeks. The effect of nutrition on the ovulation rate was apparently not associated with a specific component in the feed but with an increase in energy-yielding nutrients (Teleni *et al.*, 1989; Downing and Scaramuzzi, 1991). However, nutritional characteristics of the halophytes in Harigabi have not been determined.

(石川ら 2016 年 Tropical Agriculture and Development から一部改変して引用)

[用語説明]

Harigabi : 内蒙古にある小さな村の名前

prolific : 多産の

salt-accumulating land : 塩類集積地

halophyte : 塩生植物

【ペーパーインタビュー例題】

Reaumuria soongorica (Pall.) Maxim. : 塩生植物の一種 (学名)

ovulation : 排卵

[問]

問 1. “flushing” により、どのような効果が得られるか、200 字以内で答えなさい。

問 2. この論文の内容から、著者がどのような仮説を立てたかを考え、200 字以内で述べなさい。

○ 各学類の一般選抜の選抜方法

別表1

【一般選抜】 人間発達文化学類

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国 語	地歴、 公民	数 学	理 科	外国語	情 報	実技 検査	小論文	表現基 礎検査	配 点 合 計	主体性 等評価
教育実践コース	前期日程 15人	国	「国語」 「地理総合、地理探究」，「歴史総合、日本史探究」， 「歴史総合、世界史探究」，「地理総合／歴史総合／公共」， 「公共、倫理」，「公共、政治・経済」 から1または2(欄外参照) *「地理総合／歴史総合／公共」は、地理総合、歴史総合および公共の 3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答してください。 〈選択①:「地歴」，「公民」から1科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」， 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」 から2 〈選択②:「地歴」，「公民」から2科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」， 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」 から1	その他	小論文	共通テスト	200	200	200	100	200	50				950	
		個別学力検査等															
		計												1350			
		主体性等評価													※30		
心理学・幼児教育コース	前期日程 20人 (小論文12) (表現基礎検査 8)	数 外 情	*「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は、物理基礎、化学基礎、 生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択 解答してください。 数学①「数学Ⅰ、数学A」，「数学Ⅰ」 から1と 数学②「数学Ⅱ、数学B、数学C」 「英語」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」 から1 「情報Ⅰ」 〈選択①〉〔6教科8科目〕 〈選択②〉〔6教科8科目〕または〔7教科8科目〕	その他	小論文 表現基礎検査 } から1 ※保育士資格取得を希望する者は表現 基礎検査を、保育士資格取得を希望し ない者は小論文を選択してください。	共通テスト	200	200	200	100	200	50				950	
						個別学力検査等											
						計										1350	
						主体性等評価										※30	
特別支援・生活科学コース	前期日程 12人			その他	小論文	共通テスト	200	200	200	100	200	50				950	
						個別学力検査等											
						計										1350	
						主体性等評価										※30	
芸術・表現コース	前期日程 12人 (音楽6) (美術6)	国	「国語」 「地理総合、地理探究」，「歴史総合、日本史探究」， 「歴史総合、世界史探究」，「地理総合／歴史総合／公共」， 「公共、倫理」，「公共、政治・経済」 から1 *「地理総合／歴史総合／公共」は、地理総合、歴史総合および公共の 3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答してください。 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」， 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」 から1 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は、物理基礎、化学基礎、 生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択 解答してください。 「数学Ⅰ、数学A」，「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ、数学B、数学C」 から1 「英語」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」 から1 「情報Ⅰ」 〔6教科6科目〕	その他	実技検査(音楽) 実技検査(美術) } から1	共通テスト	200	100	100	100	200	50				750	
		個別学力検査等															
		計														1250	
		主体性等評価														※30	

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等															
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国 語	地歴, 公民	数 学	理 科	外国語	情 報	実技 検査	小論文	表現基 礎検査	配 点 合 計	主体性 等評価				
人文科学コース	前期日程 60人 (国語20) (英語20) (小論文20)	国	「国語」	国語	国語 (現代の国語, 言語文化, 論理国語, 文学国語, 古典研究) 英語 (英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ) 小論文	共通テスト	200	200	200	100	200	50				950					
		地歴, 公民		100				200													
		理	「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「地理総合／歴史総合／公共」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」 から1または2(欄外参照) *「地理総合／歴史総合／公共」は, 地理総合, 歴史総合および公共の 3つを出題範囲とし, そのうち2つを選択解答してください。 〈選択①:「地歴」, 「公民」から1科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から2 〈選択②:「地歴」, 「公民」から2科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から1 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は, 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし, そのうち2つを選択 解答してください。	外国語			(400)				(400)		(400)	400							
				その他		計									1350						
						主体性等評価											※30				
数理自然科学コース	前期日程 15人	数	数学①「数学Ⅰ, 数学A」, 「数学Ⅰ」 から1と 数学②「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	数学	数学 (数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C)	共通テスト	200	200	200	100	200	100				1000					
										100								200			
						外	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1	個別学力検査等		400							400				
						情	「情報Ⅰ」 〈選択①〉〔6教科8科目〕 〈選択②〉〔6教科8科目〕または 〔7教科8科目〕														
						計									1400						
						主体性等評価											※30				
スポーツ健康科学コース	前期日程 20人	国	「国語」	その他	実技検査(スポーツ)	共通テスト	200	100	100	100	200	50				750					
		地歴, 公民	「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「地理総合／歴史総合／公共」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」 から1 *「地理総合／歴史総合／公共」は, 地理総合, 歴史総合および公共の 3つを出題範囲とし, そのうち2つを選択解答してください。	個別学力検査等															500	500	
		理	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から1 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は, 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし, そのうち2つを選択 解答してください。																		
		数	「数学Ⅰ, 数学A」, 「数学Ⅰ」, 「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」 から1																		
外	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1	計						1250													
情	「情報Ⅰ」 〔6教科6科目〕																				
						主体性等評価											※30				

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国 語	地歴, 公民	数 学	理 科	外国語	情 報	実技 検査	小論文	表現基 礎検査	配 点 計	主体性 等評価
A系 B系	後期日程 12人 (A系6) (B系6)	国	「国語」	その他	小論文	共通テスト	200	200	100	200	50					950	
		地歴, 公民						100	200								
		理	〈選択①:「地歴」,「公民」から1科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 から2 〈選択②:「地歴」,「公民」から2科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 から1 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は, 物理基礎, 化学基 礎, 生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし, そのうち2つを選択 解答してください。			個別学力検査等					200		200				
		数	数学①「数学Ⅰ, 数学A」,「数学Ⅰ」 から1と 数学②「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」			計									1150		
		外 情	「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」 から1 「情報Ⅰ」 〈選択①〉〔6教科8科目〕 〈選択②〉〔6教科8科目〕または〔7教科8科目〕			主体性等評価										※30	

【コース】欄

- 後期日程について
 - ① 次の2受験区分で募集を行います。
A系:本人の希望により、教育実践、心理学・幼児教育、特別支援・生活科学、芸術・表現の各コースのいずれかに所属します。
B系:本人の希望により、人文科学、数理自然科学、スポーツ健康科学の各コースのいずれかに所属します。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄

- 前期日程・後期日程について
 - ① 「地理歴史」、「公民」および「理科」について、指定された範囲の中で指定された科目数以上に受験している場合の判定に用いる科目は以下のとおりとなります。
【教育実践コース、心理学・幼児教育コース、特別支援・生活科学コース、人文科学コース、数理自然科学コース、後期日程(A系・B系)】
・「地理歴史」、「公民」から2科目、「理科」から2科目受験した場合、それぞれの「第1解答科目」の2科目と「第2解答科目」のどちらか高得点の1科目、合計3科目を判定に用います。
【芸術・表現コース、スポーツ健康科学コース】
・「地理歴史」、「公民」から2科目、「理科」から2科目受験した場合、それぞれの「第1解答科目」を判定に用います。
・「地理歴史」、「公民」から2科目受験した場合、「第1解答科目」を判定に用います。
・「理科」から2科目受験した場合、「第1解答科目」を判定に用います。
 - ② 「地理歴史」、「公民」から2科目選択する場合は、右図の中から選択してください。×印の選択はできません。
 - ③ 「理科」を「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」とする場合は、4つの出題範囲のうち2つを選択解答してください。また、理科を2科目受験する場合、「基礎を付した出題範囲」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む出題範囲と科目を選択しても構いません。
 - ④ 「外国語」の「英語」については、リーディングおよびリスニングを課します。(リスニングを免除された場合は、リーディングのみとなります。)
 - ⑤ 過年度の大学入学共通テストの成績については利用しません。令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

【個別学力検査等】欄

- (1) 前期日程について
 - ① 「数学」の「数学B」は「数列」、「数学C」は「ベクトル」とします。
 - ② 「外国語」の「英語」については、「音声内容」は含みません。
 - ③ 「表現基礎検査」については、作文、歌、造形等により、保育者になるための資質をみます。
 - ④ 心理学・幼児教育コースで小論文を選択し合格した者は、保育士資格を取得することはできません。また、保育士資格取得を希望する者は、公認心理師カリキュラムを履修できません。
- (2) 後期日程について
 - ① A系合格者で心理学・幼児教育コースを選択した者は、公認心理師カリキュラムは履修可能ですが、保育士資格を取得することはできません。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- 前期日程・後期日程について
 - ① 配点に()を付してある教科は、選択教科を表します。
 - ② 「地理歴史」、「公民」、「理科」について
上段は、「地理歴史」、「公民」から2科目が用いられた場合の配点を表します。
下段は、「理科」から2科目が用いられた場合の配点を表します。
 - ③ 大学入学共通テスト「外国語」の「英語」については、リーディングの得点を200点満点に、リスニングの得点を50点満点に換算した合計得点(250点満点)を、配点(200点満点)に圧縮して利用します。
リスニングを免除された場合は、リーディングの得点を、配点(200点満点)に換算して利用します。
「英語」以外の「外国語」の場合は、筆記の得点をそのまま利用します。
 - ④ 「情報Ⅰ」の配点について、数理自然科学コースは100点満点、その他のコースは50点満点に圧縮して利用します。

大学入学共通テストの「地歴」及び「公民」において、2科目を選択する場合は、下表の「○」で示す組合せから選択してください。「×」で示す組合せから選択することはできません。

		「地歴総・ 地理探」	「歴総・ 日探」	「歴総・ 世探」	「地理総・歴総・公」			「公・倫」	「公・政経」
					地歴総 及び 歴総	地理総 及び 公	歴総 及び 公		
「地理総・地理探」			○	○	×	×	○	○	○
「歴総・日探」		○		○	×	○	×	○	○
「歴総・世探」		○	○		×	○	×	○	○
「地歴総・ 歴総・公」	地歴総 及び 歴総	×	×	×				○	○
	地歴総 及び 公	×	○	○				×	×
	歴総 及び 公	○	×	×				×	×
「公・倫」		○	○	○	○	×	×		×
「公・政経」		○	○	○	○	×	×	×	

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等																		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国 語	地歴, 公民	数 学		理 科	外国語	情 報	小論文	配 点 合 計	主体性 等評価								
									数学①	数学②														
経済学コース 経営学コース	前期日程 114人	国	「国語」	外国語	英語（英語コミュニケーションⅠ， 英語コミュニケーションⅡ， 英語コミュニケーションⅢ， 論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ） 小論文	共通テスト	200	400	100	*100	100	200	*100			1100								
									200									*200						
		地歴、公民	「地理総合、地理探究」，「歴史総合、日本史探究」， 「歴史総合、世界史探究」から2 または， 「地理総合、地理探究」，「歴史総合、日本史探究」， 「歴史総合、世界史探究」から1 「公共、倫理」，「公共、政治・経済」から1	その他				200	200	*200			*200											
									400															
	数 理 外 情	数学①「数学Ⅰ，数学A」および 数学②「数学Ⅱ，数学B，数学C」 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」， 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」 から1 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は、物理基礎，化学 基礎，生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし，そのうち2つを 選択解答してください。 「英語」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」 から1	その他	個別学力検査等						(400)		(400)	400											
					計								1500											
					主体性等評価											※30								
					後期日程 40人	「情報Ⅰ」 〔6教科8科目〕または〔7教科8科目〕	外国語	英語（英語コミュニケーションⅠ， 英語コミュニケーションⅡ， 英語コミュニケーションⅢ， 論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ） 小論文	共通テスト	200	200	100	*100	100	200	*100		900						
200																								
その他	個別学力検査等																			(200)		(200)	200	
		計																					1100	
																	※30							

- 【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄
- 前期日程・後期日程について
- ① 「地理歴史」，「公民」については，2科目のうち少なくとも1科目は，「地理総合、地理探究」，「歴史総合、日本史探究」，「歴史総合、世界史探究」より選択することとします。
- ② 「理科」については，
- a. 2科目受験している場合は，第1解答科目を判定に用います。
- b. 「理科」を2科目選択する場合は，「基礎を付した出題範囲」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む出題範囲と科目を選択しても構いません。
- ③ 「外国語」の「英語」については，リーディングおよびリスニングを課します（リスニングを免除された場合は，リーディングのみとなります）。
- ④ 過年度の大学入学共通テストの成績については利用しません。令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

- 【個別学力検査等】欄
- 前期日程・後期日程について
- ① 「外国語」の「英語」については，「音声内容」は含みません。

- 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
- (1) 前期日程について
- ① 配点に()を付してある教科は，選択教科を表します。
- ② 科目群A（「地理歴史」，「公民」）の合計得点と，科目群B（「数学②」と「情報Ⅰ」）のうち高得点の1科目と「数学①」との合計得点とを比較し，合計得点の高い科目群を2倍に傾斜配点します。（科目群Aが高得点の場合は上段，科目群Bが高得点の場合は下段）
- ③ 大学入学共通テスト「外国語」の「英語」については，リーディングの得点を200点満点に，リスニングの得点を50点満点に換算した合計得点（250点満点）を，配点（200点満点）に圧縮して利用します。
リスニングを免除された場合は，リーディングの得点を，配点（200点満点）に換算して利用します。
「英語」以外の「外国語」の場合は，筆記の得点をそのまま利用します。
- (2) 後期日程について
- ① 配点に()を付してある教科は，選択教科を表します。
- ② 「数学②」と「情報Ⅰ」は，高得点の1科目を用います。
- ③ 大学入学共通テスト「外国語」の「英語」については，リーディングの得点を200点満点に，リスニングの得点を50点満点に換算した合計得点（250点満点）を，配点（200点満点）に圧縮して利用します。
リスニングを免除された場合は，リーディングの得点を，配点（200点満点）に換算して利用します。
「英語」以外の「外国語」の場合は，筆記の得点をそのまま利用します。

設置計画は現在設置構想中です。設置計画は予定であり、コース名称及び募集人員を含む内容について今後、変更が生じる可能性があります。最新の内容については、本学ホームページ、学生募集要項等で確認してください。

別表1

【一般選抜】 共生システム理工学類

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国 語	地歴、 公民	数 学	理 科	外国語	情 報	面 接	配 点 合 計	主体性 等評価	
情報理工学コース メカトロニクスコース 分子デザイン科学コース 環境システムコース	前期日程 102人	国 地歴、公民 数 理	「国語」 「地理総合、地理探究」，「歴史総合、日本史探究」， 「歴史総合、世界史探究」，「地理総合／歴史総合／公共」， 「公共、倫理」，「公共、政治・経済」 から1 *「地理総合／歴史総合／公共」は，地理総合，歴史総合および公共の 3つを出題範囲とし，そのうち2つを選択解答してください。	数学 理科	数学 (数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ， 数学A，数学B，数学C) 理科 「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から2	共通テスト	200	100	300	200	200	100		1100		
						個別学力検査等			(300)	(300) (300)				600		
						計								1700		
						主体性等評価									※30	
	後期日程 50人	外 情	「英語」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」 から1 「情報Ⅰ」 〔6教科8科目〕	その他	面接	共通テスト	200	100	400	200	200	100		1200		
						個別学力検査等								300	300	
						計									1500	
						主体性等評価										※30

- 【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄
- 前期日程・後期日程について
 - ① 「地理歴史」，「公民」から2科目受験している場合は，第1解答科目を判定に用います。（2科目選択する場合は，右図の中から選択してください。×印の選択はできません。）
 - ② 「理科」については，「基礎を付した出題範囲」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む出題範囲と科目を選択することはできません。
 - ③ 「外国語」の「英語」については，リーディングおよびリスニングを課します（リスニングを免除された場合は，リーディングのみとなります）。
 - ④ 過年度の大学入学共通テストの成績については利用しません。令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

- 【個別学力検査等】欄
- (1) 前期日程について
 - ① 「数学」の出題範囲は「全範囲」とします。
 - ② 「理科」の「物理」，「化学」，「生物」については全領域とします。
 - (2) 後期日程について
 - ① 個別学力検査等は「面接」とします。

- 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
- 前期日程・後期日程について
 - ① 大学入学共通テスト「数学」については，前期の得点は300点満点に，後期の得点は400点満点に換算して利用します。
 - ② 「外国語」の「英語」については，リーディングの得点を200点満点に，リスニングの得点を50点満点に換算した合計得点（250点満点）を，配点（200点満点）に圧縮して利用します。
リスニングを免除された場合は，リーディングの得点を，配点（200点満点）に換算して利用します。
「英語」以外の「外国語」の場合は，筆記の得点をそのまま利用します。

大学入学共通テストの「地歴」及び「公民」において、2科目を選択する場合は、下表の「○」で示す組合せから選択してください。「×」で示す組合せから選択することはできません。

		「地理総・ 地理探」	「歴総・ 日探」	「歴総・ 世探」	「地理総・歴総・公」			「公・倫」	「公・政経」
					地理総 及び 歴総	地理総 及び 公	歴総 及び 公		
「地理総・地理探」			○	○	×	×	○	○	○
「歴総・日探」		○		○	×	○	×	○	○
「歴総・世探」		○	○		×	○	×	○	○
「地理総・ 歴総・公」	地理総 及び 歴総	×	×	×				○	○
	地理総 及び 公	×	○	○				×	×
	歴総 及び 公	○	×	×				×	×
「公・倫」		○	○	○	○	×	×		×
「公・政経」		○	○	○	○	×	×	×	

別表1

【一般選抜】食農学類

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国 語	地歴、 公民	数 学	理 科	外国語	情 報	ペーパー インタビュー	配 点 計	主体性 等評価	
食品科学コース 農業生産学コース 生産環境学コース 農業経営学コース	前期日程 60人	国	「国語」	理科	理科 「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 数学 （数学Ⅰ，数学Ⅱ， 数学A，数学B，数学C） 英語 （英語コミュニケーションⅠ， 英語コミュニケーションⅡ， 英語コミュニケーションⅢ， 論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ）	から2	共通テスト	200	100	200	200	200	100		1000	
		地歴、公民	「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」，「歴史総合，世界史探究」，「地理総合／歴史総合／公共」，「公共，倫理」，「公共，政治・経済」 から1 *「地理総合／歴史総合／公共」は，地理総合，歴史総合および公共の3つを出題範囲とし，そのうち2つを選択解答してください。	数学			個別学力検査等			(200)	(200) (200)	(200)			400	
		数	数学①「数学Ⅰ，数学A」および 数学②「数学Ⅱ，数学B，数学C」	外国語			計								1400	
		理	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」， 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」 から2 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は，物理基礎，化学基礎，生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし，そのうち2つを選択解答してください。				主体性等評価								※30	
	後期日程 20人	外	「英語」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」 から1	その他	ペーパーインタビュー	共通テスト	200	100	200	200	200	100		1000		
		情	「情報Ⅰ」			個別学力検査等								100	100	
			〔6教科8科目〕			計									1100	

【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄

- 前期日程・後期日程について
- ① 「地理歴史」，「公民」から2科目受験している場合は，第1解答科目を判定に用います。（2科目選択する場合は，右図の中から選択してください。×印の選択はできません。）
- ② 「理科」については，「基礎を付した出題範囲」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む出題範囲と科目を選択することはできません。
- ③ 「外国語」の「英語」については，リーディングおよびリスニングを課します（リスニングを免除された場合は，リーディングのみとなります）。
- ④ 過年度の大学入学共通テストの成績については利用しません。令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

【個別学力検査等】欄

- (1) 前期日程について
- ① 「理科」の「物理」，「化学」，「生物」については全領域とします。
- ② 「理科」については，「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」から2科目の選択も可能です。
- ③ 「数学」の「数学B」については「数列」，「数学C」は「ベクトル」とします。
- ④ 「外国語」の「英語」については，「音声内容」は含みません。
- (2) 後期日程について
- ① ペーパーインタビューは，本学類が求める能力を多面的・総合的に評価するために，紙面に記載された質問を読んで回答を記述する筆記型の試験です。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- 前期日程・後期日程について
- ① 配点に（ ）を付してある教科は，選択教科・科目を表します。
- ② 大学入学共通テスト「外国語」の「英語」については，リーディングの得点を200点満点に，リスニングの得点を50点満点に換算した合計得点（250点満点）を，配点（200点満点）に圧縮して利用します。
- リスニングを免除された場合は，リーディングの得点を，配点（200点満点）に換算して利用します。
- 「英語」以外の「外国語」の場合は，筆記の得点をそのまま利用します。

大学入学共通テストの「地歴」及び「公民」において，2科目を選択する場合は，下表の「○」で示す組合せから選択してください。「×」で示す組合せから選択することはできません。

		「地理総・ 地理探」	「歴総・ 日探」	「歴総・ 世探」	「地理総・歴総・公」			「公・倫」	「公・政経」
					地理総 及び 歴総	地理総 及び 公	歴総 及び 公		
「地理総・地理探」			○	○	×	×	○	○	○
「歴総・日探」		○		○	×	○	×	○	○
「歴総・世探」		○	○		×	○	×	○	○
「地理総・ 歴総・公」	地理総 及び 歴総	×	×	×				○	○
	地理総 及び 公	×	○	○				×	×
	歴総 及び 公	○	×	×				×	×
「公・倫」		○	○	○	○	×	×		×
「公・政経」		○	○	○	○	×	×	×	

○ 各学類の一般選抜の選抜方法

別表2

【一般選抜】 人間発達文化学類(旧教育課程履修者に対する経過措置)

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴, 公民	数 学	理 科	外国語	情 報	実技 検査	小論文	表現基 礎検査	配 点 合 計	主体性 等評価
教育実践コース	前期日程 15人	国 地歴, 公民	「国語」 次の(ア), (イ)のいずれかを選択し, 解答してください。 (ア)「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「地理総合／歴史総合／公共」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」 から1または2(欄外参照) *「地理総合／歴史総合／公共」は, 地理総合, 歴史総合および公共 の3つを出題範囲とし, そのうち2つを選択解答してください。 (イ)「旧世界史A」, 「旧世界史B」, 「旧日本史A」, 「旧日本史B」, 「旧地理A」, 「旧地理B」, 「旧現代社会」, 「旧倫理」, 「旧政治・経 済」, 「旧倫理, 旧政治・経済」から1または2, ただし, 同一名称を含 む科目の組合せで2科目を選択することはできません(欄外参照)。 *新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合 わせて選択することはできません。	その他	小論文	共通テスト	200	200	200	100	200	50				950	
						100		200									
						個別学力検査 等							400		400		
						計									1350		
						主体性等評価											※30
心理学・幼児教育コース	前期日程 20人 (小論文12) (表現基礎検 査8)	理 数	〈選択①:「地歴」, 「公民」から1科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から2 〈選択②:「地歴」, 「公民」から2科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から1 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は, 物理基礎, 化学 基礎, 生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし, そのうち2つを 選択解答してください。 数学①「数学Ⅰ, 数学A」, 「数学Ⅰ」, 「旧数学Ⅰ・旧数学A」, 「旧数 学Ⅰ」 から1と 数学②「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」, 「旧数学Ⅱ・旧数学B」, 「旧数学 Ⅱ」, 「旧簿記・会計」, 「旧情報関係基礎」から1	その他	小論文 表現基礎検査 } から1 ※保育士資格取得を希望する者は表現 基礎検査を, 保育士資格取得を希望し ない者は小論文を選択してください。	共通テスト	200	200	200	100	200	50				950	
						100		200									
						個別学力検査 等							(400)	(400)	400		
						計									1350		
						主体性等評価											※30
特別支援・生活科学コース	前期日程 12人	外 情	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1 「情報Ⅰ」, 「旧情報」から1 (選択①)〔6教科8科目〕 (選択②)〔6教科8科目〕または〔7教科8科目〕	その他	小論文	共通テスト	200	200	200	100	200	50				950	
						100		200									
						個別学力検査 等								400		400	
						計									1350		
						主体性等評価											※30

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等																			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国 語	地歴, 公民	数 学	理 科	外国語	情 報	実技 検査	小論文	表現基 礎検査	配 点 合 計	主体性 等評価								
芸術・表現コース	前期日程 12人 (音楽6) (美術6)	国	「国語」	その他	実技検査(音楽) 実技検査(美術) } から1	共通テスト	200	100	100	100	200	50				750									
		地歴, 公民	次の(ア), (イ)のいずれかを選択し, 解答してください。 (ア) 「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「地理総合／歴史総合／公共」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」 から1 *「地理総合／歴史総合／公共」は, 地理総合, 歴史総合および公共 の3つを出題範囲とし, そのうち2つを選択解答してください。 (イ) 「旧世界史A」, 「旧世界史B」, 「旧日本史A」, 「旧日本史B」, 「旧地理A」, 「旧地理B」, 「旧現代社会」, 「旧倫理」, 「旧政治・経 済」, 「旧倫理, 旧政治・経済」 から1																						
		理	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から1 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は, 物理基礎, 化学 基礎, 生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし, そのうち2つを 選択解答してください。																						
		数	「数学Ⅰ, 数学A」, 「数学Ⅰ」, 「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」, 「旧数学 Ⅰ・旧数学A」, 「旧数学Ⅰ」, 「旧数学Ⅱ・旧数学B」, 「旧数学Ⅱ」, 「旧簿記・会計」, 「旧情報関係基礎」 から1																						
		外 情	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1 「情報Ⅰ」, 「旧情報」 から1 〔6教科6科目〕																						
人文科学コース	前期日程 60人 (国語20) (英語20) (小論文20)	国	「国語」	国語 外国語 その他	国語 (現代の国語, 言語文化, 論理国語, 文学国語, 古典研究) 英語 (英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ) 小論文 } から1	共通テスト	200	200	200	100	200	50				950									
		地歴, 公民	次の(ア), (イ)のいずれかを選択し, 解答してください。 (ア) 「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「地理総合／歴史総合／公共」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」 から1または2(欄外参照) *「地理総合／歴史総合／公共」は, 地理総合, 歴史総合および公共 の3つを出題範囲とし, そのうち2つを選択解答してください。 (イ) 「旧世界史A」, 「旧世界史B」, 「旧日本史A」, 「旧日本史B」, 「旧地理A」, 「旧地理B」, 「旧現代社会」, 「旧倫理」, 「旧政治・経 済」, 「旧倫理, 旧政治・経済」 から1または2, ただし, 同一名称を含 む科目の組合せで2科目を選択することはできません(欄外参照)。 *新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合 わせて選択することはできません。 〈選択①: 「地歴」, 「公民」 から1科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から2 〈選択②: 「地歴」, 「公民」 から2科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から1																						
		理						100		200															
								100		200															
数理自然科学コース	前期日程 15人	数	*「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は, 物理基礎, 化学 基礎, 生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし, そのうち2つを 選択解答してください。 数学①「数学Ⅰ, 数学A」, 「数学Ⅰ」, 「旧数学Ⅰ・旧数学A」, 「旧数 学Ⅰ」 から1と 数学②「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」, 「旧数学Ⅱ・旧数学B」, 「旧数学 Ⅱ」, 「旧簿記・会計」, 「旧情報関係基礎」 から1	数学	数学 (数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C)	共通テスト	200	200	200	100	200	100				1000									
			100					200																	
		外 情	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1 「情報Ⅰ」, 「旧情報」 から1 (選択①) 〔6教科8科目〕 (選択②) 〔6教科8科目〕または〔7教科8科目〕															400						400	
																								1400	

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等																	
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国 語	地歴, 公民	数 学	理 科	外国語	情 報	実技 検査	小論文	表現基 礎検査	配 点 合 計	主体性 等評価						
スポーツ健康科学コース	前期日程 20人	国	「国語」	その他	実技検査(スポーツ)	共通テスト	200	100	100	100	200	50				750							
		地歴, 公民	次の(ア), (イ)のいずれかを選択し, 解答してください。 (ア)「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「地理総合／歴史総合／公共」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」 から1 *「地理総合／歴史総合／公共」は, 地理総合, 歴史総合および公共 の3つを出題範囲とし, そのうち2つを選択解答してください。 (イ)「旧世界史A」, 「旧世界史B」, 「旧日本史A」, 「旧日本史B」, 「旧地理A」, 「旧地理B」, 「旧現代社会」, 「旧倫理」, 「旧政治・経 済」, 「旧倫理, 旧政治・経済」 から1																				
		理	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から1 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は, 物理基礎, 化学 基礎, 生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし, そのうち2つを 選択解答してください。																				
		数	「数学Ⅰ, 数学A」, 「数学Ⅰ」, 「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」, 「旧数学 Ⅰ・旧数学A」, 「旧数学Ⅰ」, 「旧数学Ⅱ・旧数学B」, 「旧数学Ⅱ」, 「旧簿記・会計」, 「旧情報関係基礎」から1																				
		外 情	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1 「情報Ⅰ」, 「旧情報」 から1 〔6教科6科目〕																				
A系 B系	後期日程 12人 (A系6) (B系6)	国	「国語」	その他	小論文	共通テスト	200	200	200	100	200	50				950							
地歴, 公民	次の(ア), (イ)のいずれかを選択し, 解答してください。 (ア)「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「地理総合／歴史総合／公共」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」 から1または2(欄外参照) *「地理総合／歴史総合／公共」は, 地理総合, 歴史総合および公共 の3つを出題範囲とし, そのうち2つを選択解答してください。 (イ)「旧世界史A」, 「旧世界史B」, 「旧日本史A」, 「旧日本史B」, 「旧地理A」, 「旧地理B」, 「旧現代社会」, 「旧倫理」, 「旧政治・経 済」, 「旧倫理, 旧政治・経済」 から1または2, ただし, 同一名称を含 む科目の組合せで2科目を選択することはできません(欄外参照)。 *新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合 わせて選択することはできません。 〈選択①: 「地歴」, 「公民」から1科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から2 〈選択②: 「地歴」, 「公民」から2科目選択する場合〉 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から1 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は, 物理基礎, 化学 基礎, 生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし, そのうち2つを 選択解答してください。																						
理		個別学力検査 等																		200		200	
数	数学①「数学Ⅰ, 数学A」, 「数学Ⅰ」, 「旧数学Ⅰ・旧数学A」, 「旧数 学Ⅰ」 から1と 数学②「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」, 「旧数学Ⅱ・旧数学B」, 「旧数学 Ⅱ」, 「旧簿記・会計」, 「旧情報関係基礎」 から1	計																				1150	
外 情	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1 「情報Ⅰ」, 「旧情報」 から1 (選択①) 〔6教科8科目〕 (選択②) 〔6教科8科目〕または〔7教科8科目〕	主体性等評価																					※30

【コース】欄

- 後期日程について
 - ① 次の2受験区分で募集を行います。
A系:本人の希望により, 教育実践, 心理学・幼児教育, 特別支援・生活科学, 芸術・表現の各コースのいずれかに所属します。
B系:本人の希望により, 人文科学, 数理自然科学, スポーツ健康科学の各コースのいずれかに所属します。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄

- 前期日程・後期日程について
 - ① 「地理歴史」, 「公民」および「理科」について, 指定された範囲の中で指定された科目数以上に受験している場合の判定に用いる科目は以下のとおりとなります。
【教育実践コース, 心理学・幼児教育コース, 特別支援・生活科学コース, 人文科学コース, 数理自然科学コース, 後期日程(A系・B系)】
 - ・「地理歴史」, 「公民」から2科目, 「理科」から2科目受験した場合, それぞれの「第1解答科目」の2科目と「第2解答科目」のどちらか高得点の1科目, 合計3科目を判定に用います。
【芸術・表現コース, スポーツ健康科学コース】
 - ・「地理歴史」, 「公民」から2科目, 「理科」から2科目受験した場合, それぞれの「第1解答科目」を判定に用います。
 - ・「地理歴史」, 「公民」から2科目受験した場合, 「第1解答科目」を判定に用います。
 - ・「理科」から2科目受験した場合, 「第1解答科目」を判定に用います。
 - ② 「地理歴史」, 「公民」で(ア)を選択し, 2科目選択する場合は, 右図の中から選択してください。×印の選択はできません。
 - ③ 「同一名称を含む科目の組合せ」とは, 『旧世界史A』と『旧世界史B』, 『旧日本史A』と『旧日本史B』, 『旧地理A』と『旧地理B』, 『旧倫理』と『旧倫理, 旧政治・経済』および『旧政治・経済』と『旧倫理, 旧政治・経済』の組合せをいいます。
 - ④ 「理科」を「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」とする場合は, 4つの出題範囲のうち2つを選択解答してください。また, 理科を2科目受験する場合, 「基礎を付した出題範囲」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む出題範囲と科目を選択しても構いません。
 - ⑤ 「外国語」の「英語」については, リーディングおよびリスニングを課します。(リスニングを免除された場合は, リーディングのみとなります。)
 - ⑥ 過年度の大学入学共通テストの成績については利用しません。令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

【個別学力検査等】欄

- (1) 前期日程について
 - ① 「数学」の「数学B」は「数列」, 「数学C」は「ベクトル」とします。
 - ② 個別学力検査で課す「国語」「英語」「数学」については, 特別な経過措置はとりませんが, 旧教育課程履修者に対して不利にならないよう問題の内容によって配慮します。
 - ③ 「外国語」の「英語」については, 「音声内容」は含みません。
 - ④ 「表現基礎検査」については, 作文, 歌, 造形等により, 保育者になるための資質をみます。
 - ⑤ 心理学・幼児教育コースで小論文を選択し合格した者は, 保育士資格を取得することはできません。また, 保育士資格取得を希望する者は, 公認心理師カリキュラムを履修できません。
- (2) 後期日程について
 - ① A系合格者で心理学・幼児教育コースを選択した者は, 公認心理師カリキュラムは履修可能ですが, 保育士資格を取得することはできません。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- 前期日程・後期日程について
 - ① 配点に()を付してある教科は, 選択教科を表します。
 - ② 「地理歴史」, 「公民」, 「理科」について
上段は, 「地理歴史」, 「公民」から2科目が用いられた場合の配点を表します。
下段は, 「理科」から2科目が用いられた場合の配点を表します。
 - ③ 大学入学共通テスト「外国語」の「英語」については, リーディングの得点を200点満点に, リスニングの得点を50点満点に換算した合計得点(250点満点)を, 配点(200点満点)に圧縮して利用します。
リスニングを免除された場合は, リーディングの得点を, 配点(200点満点)に換算して利用します。
「英語」以外の「外国語」の場合は, 筆記の得点をそのまま利用します。
 - ④ 「情報」の配点について, 数理自然科学コースは100点満点, その他のコースは50点満点に圧縮して利用します。

大学入学共通テストの「地歴」及び「公民」において, 2科目を選択する場合は, 下表の「○」で示す組合せから選択してください。「×」で示す組合せから選択することはできません。

		「地理総・ 地理探」	「歴総・ 日探」	「歴総・ 世探」	「地理総・歴総・公」			「公・倫」	「公・政経」
					地理総 及び 歴総	地理総 及び 公	歴総 及び 公		
「地理総・地理探」			○	○	×	×	○	○	○
「歴総・日探」		○		○	×	○	×	○	○
「歴総・世探」		○	○		×	○	×	○	○
「地理総・ 歴総・公」	地理総 及び 歴総	×	×	×				○	○
	地理総 及び 公	×	○	○				×	×
	歴総 及び 公	○	×	×				×	×
「公・倫」		○	○	○	○	×	×		×
「公・政経」		○	○	○	○	×	×	×	

別表2

【一般選抜】行政政策学類（旧教育課程履修者等に対する経過措置）

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	配点 合計	主体性等評価
地域政策と法コース 地域社会と文化コース	前期日程 108人	国語	「国語」	その他	小論文	共通テスト	150	75	75	100	50	150	50		650	
		地歴	次の(ア)、(イ)のいずれかを選択し、解答してください。 (ア)「地理総合、地理探究」、 「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」 から1 (イ)「旧世界史B」、 「旧日本史B」、 「旧地理B」 から1			個別学力検査等								200	200	
		公民	次の(ア)、(イ)のいずれかを選択し、解答してください。 (ア)「公共、倫理」、 「公共、政治・経済」 から1 (イ)「旧現代社会」、 「旧倫理」、 「旧政治・経済」、 「旧倫理、旧政治・経済」 から1 *新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合わせて選択することはできません。			計									850	
		数	数学①「数学Ⅰ、数学A」、 「旧数学Ⅰ・旧数学A」 から1 数学②「数学Ⅱ、数学B、数学C」、 「旧数学Ⅱ」、 「旧数学Ⅱ・旧数学B」、 「旧簿記・会計」、 「旧情報関係基礎」 から1			主体性等評価										※20
	後期日程 35人	理	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、 「化学」、 「生物」、 「地学」 から1 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は、物理基礎、化学基礎、生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答してください。	その他	小論文	共通テスト	☆100	☆100	☆100	☆100	☆100	☆100	☆100		300	
		外	「英語」、 「ドイツ語」、 「フランス語」、 「中国語」、 「韓国語」 から1			個別学力検査等								100	100	
		情	「情報Ⅰ」、 「旧情報」 から1			計									400	
			〔7教科8科目〕			主体性等評価										※20

【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄

- (1) 前期日程について
- ① 「旧簿記・会計」、 「旧情報関係基礎」 を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

② 「理科」については、

a. 2科目受験している場合は、第1解答科目を判定に用います。

b. 「理科」を2科目選択する場合は、「基礎を付した出題範囲」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む出題範囲と科目を選択しても構いません。

③ 「外国語」の「英語」については、リーディングおよびリスニングを課します（リスニングを免除された場合は、リーディングのみとなります）。

④ 過年度の大学入学共通テストの成績については利用しません。令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

(2) 後期日程について

① 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等に☆印を付してある〔7教科8科目〕のうち高得点の〔3教科3科目〕を用います。各教科、科目ごとの注意事項は以下のとおりです。

② 「地理歴史」、 「公民」 は、2教科2科目の受験が必要ですが、判定には第1解答科目（1教科1科目のみ）を用います。

③ 「数学」については、「数学①」と「数学②」をそれぞれ1科目として扱うので、「数学①」と「数学②」が高得点の〔3教科3科目〕に該当する場合は、どちらか高得点の科目を判定に用います。

④ 「旧簿記・会計」、 「旧情報関係基礎」 を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

⑤ 「理科」については、

a. 2科目受験している場合は、第1解答科目を判定に用います。

b. 「理科」を2科目選択する場合は、「基礎を付した出題範囲」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む出題範囲と科目を選択しても構いません。

⑥ 「外国語」の「英語」については、リーディングおよびリスニングを課します（リスニングを免除された場合は、リーディングのみとなります）。

⑦ 過年度の大学入学共通テストの成績については利用しません。令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

【個別学力検査等】欄

○前期日程・後期日程

① 「個別学力検査等」については、旧教育課程履修者等に対する経過措置はとりません。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

(1) 前期日程について

① 「国語」については、得点を配点（150点満点）に圧縮して利用します。

② 「地理歴史」、 「公民」については、それぞれの得点を配点（75点満点）に圧縮して利用します。

③ 「数学」については、「数学①」と「数学②」の合計得点（200点満点）を配点（100点満点）に圧縮して利用します。

④ 「理科」については、得点を配点（50点満点）に圧縮して利用します。

⑤ 「外国語」の「英語」については、リーディングの得点を200点満点に、リスニングの得点を50点満点に換算した合計得点（250点満点）を、配点（150点満点）に圧縮して利用します。
リスニングを免除された場合は、リーディングの得点を、配点（150点満点）に換算して利用します。
「英語」以外の「外国語」の場合は、筆記の得点を配点（150点満点）に換算して利用します。

⑥ 「情報」については、得点を配点（50点満点）に圧縮して利用します。

(2) 後期日程について

① 「国語」については、得点を配点（100点満点）に圧縮して利用します。

② 「外国語」の「英語」については、リーディングの得点を200点満点に、リスニングの得点を50点満点に換算した合計得点（250点満点）を、配点（100点満点）に圧縮して利用します。
リスニングを免除された場合は、リーディングの得点をそのまま利用します。
「英語」以外の「外国語」の場合は、筆記の得点を配点（100点満点）に換算して利用します。

- 27 -

【一般選抜】 経済経営学類(旧教育課程履修者に対する経過措置)

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国 語	地歴， 公民	数 学		理 科	外国語	情 報	小論文	配 点 合 計	主体性 等評価			
									数学①	数学②									
経済学コース 経営学コース	前期日程 114人	国	「国語」	外国語	英語（英語コミュニケーションⅠ， 英語コミュニケーションⅡ， 英語コミュニケーションⅢ， 論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ） 小論文	から 1	共通テスト	200	400	100	*100	100	200	*100	1100				
		地歴，公民	次の(ア)，(イ)のいずれかを選択し，回答してください。 (ア)「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」， 「歴史総合，世界史探究」から2 または， 「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」， 「歴史総合，世界史探究」から1 「公共，倫理」，「公共，政治・経済」から1 (イ)「旧世界史B」，「旧日本史B」，「旧地理B」から2 または， 「旧世界史B」，「旧日本史B」，「旧地理B」から1 「旧現代社会」，「旧倫理」，「旧政治・経済」， 「旧倫理，旧政治・経済」から1 *新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合 わせて選択することはできません。	その他						200	200						200	*200	400
	後期日程 40人	数	数学①「数学Ⅰ，数学A」，「旧数学Ⅰ，旧数学A」から1 数学②「数学Ⅱ，数学B，数学C」，「旧数学Ⅱ・旧数学B」， 「旧簿記・会計」，「旧情報関係基礎」から1	外国語	英語（英語コミュニケーションⅠ， 英語コミュニケーションⅡ， 英語コミュニケーションⅢ， 論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ） 小論文	から 1	共通テスト	200	200	100	*100	100	200	*100	900				
		理	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」， 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から1 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は，物理基礎，化 学基礎，生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし，そのうち2 つを選択解答してください。							200	200						200	200	
外 情	外	「英語」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」から1	その他	小論文	から 1	個別学力検査 等				(200)	(200)	200							
	情	「情報Ⅰ」，「旧情報」から1 〔6教科8科目〕または〔7教科8科目〕																	
					</														

【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄

- 前期日程・後期日程について
- ① 「旧簿記・会計」,「旧情報関係基礎」を選択解答することができる者は，高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- ② 「地理歴史」,「公民」については，2科目のうち少なくとも1科目は，(ア)を選択した場合「地理総合，地理探究」,「歴史総合，日本史探究」,「歴史総合，世界史探究」,（イ）を選択した場合「旧世界史B」,「旧日本史B」,「旧地理B」より選択することとします。
- ③ 「理科」については，
- a. 2科目受験している場合は，第1解答科目を判定に用います。
- b. 「理科」を2科目選択する場合は，「基礎を付した出題範囲」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む出題範囲と科目を選択しても構いません。
- ④ 「外国語」の「英語」については，リーディングおよびリスニングを課します（リスニングを免除された場合は，リーディングのみとなります）。
- ⑤ 過年度の大学入学共通テストの成績については利用しません。令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

【個別学力検査等】欄

- 前期日程・後期日程について
- ① 「外国語」の「英語」については，「音声内容」は含みません。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 前期日程について
- ① 配点に()を付してある教科は，選択教科を表します。
- ② 科目群A(「地理歴史」,「公民」)の合計得点と，科目群B(「数学②」と「情報」のうち高得点の1科目と「数学①」)との合計得点とを比較し，合計得点の高い科目群を2倍に傾斜配点します。（科目群Aが高得点の場合は上段，科目群Bが高得点の場合は下段）
- ③ 大学入学共通テスト「外国語」については，リーディングの得点を200点満点に，リスニングの得点を50点満点に換算した合計得点(250点満点)を，配点(200点満点)に圧縮して利用します。
- リスニングを免除された場合は，リーディングの得点を，配点(200点満点)に換算して利用します。
- 「英語」以外の「外国語」の場合は，筆記の得点をそのまま利用します。
- (2) 後期日程について
- ① 配点に()を付してある教科は，選択教科を表します。
- ② 「数学②」と「情報」は，高得点の1科目を用います。
- ③ 大学入学共通テスト「外国語」の「英語」については，リーディングの得点を200点満点に，リスニングの得点を50点満点に換算した合計得点(250点満点)を，配点(200点満点)に圧縮して利用します。
- リスニングを免除された場合は，リーディングの得点を，配点(200点満点)に換算して利用します。
- 「英語」以外の「外国語」の場合は，筆記の得点をそのまま利用します。

【一般選抜】 共生システム理工学類(旧教育課程履修者に対する経過措置)

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国 語	地歴, 公民	数 学	理 科	外国語	情 報	面 接	配 点 合 計	主体性 等評価			
情報理工学コース メカトロニクスコース 分子デザイン科学コース 環境システムコース	前期日程 102人	国 地歴、公民	「国語」 次の(ア)、(イ)のいずれかを選択し、解答してください。 (ア)「地理総合、地理探究」,「歴史総合、日本史探究」, 「歴史総合、世界史探究」,「地理総合／歴史総合／公共」, 「公共、倫理」,「公共、政治・経済」 から1 *「地理総合／歴史総合／公共」は、地理総合、歴史総合および公共 の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答してください。 (イ)「旧世界史B」,「旧日本史B」,「旧地理B」,「旧現代社会」,「旧倫 理」,「旧政治・経済」,「旧倫理、旧政治・経済」 から1 *新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合わ せて選択することはできません。	数学 理科	数学 (数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、 数学A、数学B、数学C) 理科 「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」	から2	共通テスト	200	100	300	200	200	100		1100			
							個別学力検査等				(300)	(300) (300)					600	
							計										1700	
							主体性等評価											※30
	後期日程 50人	数 理 外 情	数学①「数学Ⅰ、数学A」,「旧数学Ⅰ」,「旧数学Ⅰ・旧数学A」から1 数学②「数学Ⅱ、数学B、数学C」,「旧数学Ⅱ」,「旧数学Ⅱ・旧数学 B」,「旧簿記・会計」,「旧情報関係基礎」から1 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から2 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は、物理基礎、化学 基礎、生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし、そのうち2つを 選択解答してください。 「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から1 「情報Ⅰ」,「旧情報」から1 〔6教科8科目〕	その他	面接	共通テスト	200	100	400	200	200	100		1200				
						個別学力検査等								300	300			
						計										1500		
						主体性等評価											※30	

- 【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄
- 前期日程・後期日程について
 - ① 「地理歴史」,「公民」から2科目受験している場合は、第1解答科目を判定に用います。(ア)から2科目選択する場合は、右図の中から選択してください。×印の選択はできません。(イ)から2科目選択する場合は、同一名称を含む科目の組合せで2科目は選択はできません。)
 - ② 「旧簿記・会計」,「旧情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程修了(見込み)者に限ります。
 - ③ 「理科」については、「基礎を付した出題範囲」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む出題範囲と科目を選択しても構いません。
 - ④ 「外国語」の「英語」については、リーディングおよびリスニングを課します(リスニングを免除された場合は、リーディングのみとなります)。
 - ⑤ 過年度の大学入学共通テストの成績については利用しません。令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

- 【個別学力検査等】欄
- (1) 前期日程について
- ① 「数学」の出題範囲は「全範囲」とします。
 - ② 「理科」の「物理」,「化学」,「生物」については全領域とします。
 - ③ 個別学力検査で課す「数学」と「理科」については、特別な経過措置はとりませんが、旧教育課程履修者に対して不利にならないよう問題の内容によって配慮します。
- (2) 後期日程について
- ① 個別学力検査等は「面接」とします。

- 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
- 前期日程・後期日程について
 - ① 大学入学共通テスト「数学」については、前期の得点は300点満点に、後期の得点は400点満点に換算して利用します。
 - ② 「外国語」の「英語」については、リーディングの得点を200点満点に、リスニングの得点を50点満点に換算した合計得点(250点満点)を、配点(200点満点)に圧縮して利用します。リスニングを免除された場合は、リーディングの得点を、配点(200点満点)に換算して利用します。「英語」以外の「外国語」の場合は、筆記の得点をそのまま利用します。

大学入学共通テストの「地歴」及び「公民」において、2科目を選択する場合は、下表の「○」で示す組合せから選択してください。「×」で示す組合せから選択することはできません。

		「地理総・ 地理探」	「歴総・ 日探」	「歴総・ 世探」	「地理総・歴総・公」			「公・倫」	「公・政経」
					地理総 及び 歴総	地理総 及び 公	歴総 及び 公		
「地理総・地理探」			○	○	×	×	○	○	○
「歴総・日探」		○		○	×	○	×	○	○
「歴総・世探」		○	○		×	○	×	○	○
「地理総・ 歴総・公」	地理総 及び 歴総	×	×	×				○	○
	地理総 及び 公	×	○	○				×	×
	歴総 及び 公	○	×	×				×	×
「公・倫」		○	○	○	○	×	×		×
「公・政経」		○	○	○	○	×	×	×	

【一般選抜】食農学類(旧教育課程履修者に対する経過措置)

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目名等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴、 公民	数 学	理 科	外国語	情報	ペーパー インタビュー	配点 合計	主体性 等評価
食品科学コース 農業生産学コース 生産環境学コース 農業経営学コース	前期日程 60人	国	「国語」	理科	理科 「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 数学 (数学Ⅰ，数学Ⅱ， 数学A，数学B，数学C) 英語 (英語コミュニケーションⅠ， 英語コミュニケーションⅡ， 英語コミュニケーションⅢ， 論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ)	共通テスト	200	100	200	200	200	100		1000	
		地歴、公民	次の(ア)，(イ)のいずれかを選択し，解答してください。 (ア)「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」，「歴史総合，世界史探究」，「地理総合／歴史総合／公共」，「公共，倫理」，「公共，政治・経済」から1 *「地理総合／歴史総合／公共」は，地理総合，歴史総合および公共の3つを出題範囲とし，そのうち2つを選択解答してください。 (イ)「旧世界史B」，「旧日本史B」，「旧地理B」，「旧現代社会」，「旧倫理」，「旧政治・経済」，「旧倫理，旧政治・経済」から1 *新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合わせで選択することはできません。	数学		個別学力検査等			(200)	(200) (200)	(200)			400	
		数	数学①「数学Ⅰ，数学A」，「旧数学Ⅰ」，「旧数学Ⅰ・旧数学A」から1 数学②「数学Ⅱ，数学B，数学C」，「旧数学Ⅱ」，「旧数学Ⅱ・旧数学B」，「旧簿記・会計」，「旧情報関係基礎」から1	外国語		計								1400	
		理	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」， 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から2 *「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は，物理基礎，化学基礎，生物基礎および地学基礎の4つを出題範囲とし，そのうち2つを選択解答してください。			主体性等評価									※30
	後期日程 20人	外	「英語」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」から1	その他	ペーパーインタビュー	共通テスト	200	100	200	200	200	100		1000	
		情	「情報Ⅰ」，「旧情報」から1			個別学力検査等							100	100	
			〔6教科8科目〕			計								1100	

【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄

- 前期日程・後期日程について
- ① 「地理歴史」，「公民」から2科目受験している場合は，第1解答科目を判定に用います。(ア)から2科目選択する場合は，右図の中から選択してください。×印の選択はできません。(イ)から2科目選択する場合は，同一名称を含む科目の組合せで2科目は選択できません)
- ② 「旧簿記・会計」，「旧情報関係基礎」を選択解答することができる者は，高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
- ③ 「理科」については，「基礎を付した出題範囲」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む出題範囲と科目を選択しても構いません。
- ④ 「外国語」の「英語」については，リーディングおよびリスニングを課します(リスニングを免除された場合は，リーディングのみとなります)。
- ⑤ 過年度の大学入学共通テストの成績については利用しません。令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

【個別学力検査等】欄

- (1) 前期日程について
- ① 「理科」の「物理」，「化学」，「生物」については全領域とします。
- ② 「理科」については，物基・物，化基・化，生基・生から2科目の選択も可能です。
- ③ 「数学」の「数B」については「数列」，「数C」は「ベクトル」とします。
- ④ 個別学力検査で課す「数学」と「理科」については，特別な経過措置はとりませんが，旧教育課程履修者に対して不利にならないよう問題の内容によって配慮します。
- ⑤ 「外国語」の「英語」については，「音声内容」は含みません。
- (2) 後期日程について
- ① ペーパーインタビューは，本学類が求める能力を多面的・総合的に評価するために，紙面に記載された質問を読んで回答を記述する筆記型の試験です。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- 前期日程・後期日程について
- ① 配点に()を付してある教科は，選択教科・科目を表します。
- ② 大学入学共通テスト「外国語」の「英語」については，リーディングの得点を200点満点に，リスニングの得点を50点満点に換算した合計得点(250点満点)を，配点(200点満点)に圧縮して利用します。
リスニングを免除された場合は，リーディングの得点を，配点(200点満点)に換算して利用します。
「英語」以外の「外国語」の場合は，筆記の得点をそのまま利用します。

大学入学共通テストの「地歴」及び「公民」において、2科目を選択する場合は、下表の「○」で示す組合せから選択してください。「×」で示す組合せから選択することはできません。

		「地理総・ 地理探」	「歴総・ 日探」	「歴総・ 世探」	「地理総・歴総・公」			「公・倫」	「公・政経」
					地理総 及び 歴総	地理総 及び 公	歴総 及び 公		
「地理総・地理探」			○	○	×	×	○		○
「歴総・日探」		○		○	×	○	×	○	○
「歴総・世探」		○	○		×	○	×	○	○
「地理総・ 歴総・公」	地理総 及び 歴総	×	×	×				○	○
	地理総 及び 公	×	○	○				×	×
	歴総 及び 公	○	×	×				×	×
「公・倫」		○	○	○	○	×	×		×
「公・政経」		○	○	○	○	×	×	×	